



## 郷土の先哲 紙芝居で復活

### 商工感謝祭

11月25日、役場駐車場で町商工会（福味総一郎会長）が主催する10回目の商工感謝祭が開かれ、多くの家族連れでにぎわいました。御船小や御船中の音楽演奏、水前寺菜料理コンテスト、まもレンジャーショー○×クイズなどの催しが行われ、多くの露店が出ました。来場者も参加して行われた「かっぱ巻き作り」では、昨年の70歳を上回る75歳を記録。参加者全員で、出来たてのかっぱ巻きを食べて新記録を祝いました。また今年は、縦90センチ、横180センチの紙芝居「郷土の偉人 林田能寛の御船八勢橋物語」が披露され、来場者は興味深そうに鑑賞していました。

#### 水前寺菜コンテスト優勝作品



坂口アキ子さん（辺田見）  
「かっぱめし」

#### 編集後記

▼皆さんにとって：今年はどうな年でしたか？まだ、振り返る余裕もなく、師走を慌ただしく過ごしています。▼今年も広報をとおして、たくさんの方の素敵な笑顔に出逢いました。取材をする中で広報みふねが幅広い年齢層の人から楽しみに読まれていることを実感しました。▼寒さも増してきます。年末年始、元氣にお過ごしください。来年も広報みふねをよろしく願います。◎今年も残すところあとわずか。最近、時間が過ぎるのがとても速く感じます。▼広報担当になり9カ月、たくさんの方と出会うことができ、たくさん御船のことが勉強できた1年でした。来年は更なるステップアップを目指して頑張りたいと思います。今年1年広報みふねを読んでいた方がありがとうございます。

㊤

